

# 磐城時報

編輯 石城郡平野町 印刷 石城郡平野町  
電話 石城郡平野町 電話 石城郡平野町  
印刷 石城郡平野町 印刷 石城郡平野町  
電話 石城郡平野町 電話 石城郡平野町  
電話 石城郡平野町 電話 石城郡平野町

## 修羅の巷と化した

### 湯本町入山炭礦

#### 昨夜から爭議の火蓋は切られ

湯本町入山炭礦第五坑の通風機阻止の宣傳中の處に押し入つた同礦の煽風機が去る七日以來、之を制止せんとした同礦警務二部は日本刀で背部を切られ、瀕死の重傷を負ひ、又大森初之助、二回入山爭議の真相發表大演説、阻止運動中自治會員の爲めに毆打され全治三週間の重傷を負ひ等各氏の演説があつた。

## 爭議勃發について

### 會社と爭議團の主張

「煽風機の運轉が中止し瓦斯發生の恐れもある」と又坑内は非常に温度を上げたので二三日作業を休むやうに會社に要求した、吾々はこれに對し誠意ある返答を望んでゐた、然るに余りに無責任で冷淡な返答であつたのには、立國自治體では根柢、短刀等を持つて組合員に亂暴を働くので遂に起つに至つたのである。云々」

## 労働自治會でも

### 組合各班を襲ふ

#### 日本刀で暴行

會社側の人々が前記の如く爭議名の會員が手に手に武器を持ち、團側に散々ひどい目にあはされ、十四日午前七時頃から第五坑八たので小癪に觸つた會社御用團仙長屋の日本坑夫組合員各班を、体たら入山立國自治會では數十襲撃し暴行を逞しうしたが、こ

## 平署で警戒

### 真相發表

急報に接した平署では十三日夜、湯本町裏町旅館備中屋を警戒、本部として近藤警部補以下巡查數十名を派し嚴重警戒中である。

## 白水五人殺し犯人

### 數日後には確定せん

#### 小田部刑事課長談

内郷村大字白水大越五平方一家五人皆殺しの慘虐事件は既に二十日を経過したので巷間では迷宮に入つたと思へるものあり一般から捜索困難を思はれてゐたが、十三日朝内郷村の捜索本部から小田部刑事課長以下各刑事引あげ参考人として大白水から七名を召喚し嚴重な取調べを行つた結果、内一名は午後一時になつて遂に犯行一切を自白したと言はれてゐる。之について小田部刑事課長は記者に語る。

## 情夫の子と誤信し

### ナイフで長女を殺す

#### 自分の咽喉を突き刺す

川前村大字上桶賣字大平一番地す苦悶してゐるのを妻が発見、農根本久友（二九）は十三日午前八時頃自宅で長女ウメヨ（二ツ）を殺した。ウメヨは胸ぐらにナイフを突き刺し、即ち死した。情夫があつたらしい事、死せしめ自分もその海軍ナイフを耳にしたので長女ウメヨも情夫に當選するかわからなかつたが急所をばつた死に切れた。然し事件は迷宮にたけは入らぬ。

## 来るメーデー當日

### 労働團體の催はし

#### 取締に頭を絞る當局

五月一日のメーデーも近づいて來たので石城郡内の各労働團體は此の日の催はしについて秘密裡に計劃を進めてゐる。石城郡に於ける各労働團體は、石城郡に於ける各労働者の組合が出現したのは、昨年夏、日本坑夫組合磐城支部の發會式が最初で、其後、山、藤原、古河、小田に各支部が出來更に勿れにも支部が

編輯 日記  
（十四日） 馬村

△久しぶり民報出田氏の宅を訪る。  
△令夫人の手よめな手入で、春を迎へた臈月やツ、デの蕾が羨ましい程に膨れてゐる。預けていた可愛い令嬢も戻つて來て、嬉々として無邪気な笑ひ聲、カナリヤも晴れやかに囁く。山田民報氏宅には全く楽しい春が訪れてゐる。

△いばらき木氏昨夜歸平。民友佐藤氏十四日四倉行

讀者論壇

實際的農村振興

(下) 會川 生投

元來自作農創設維持の事業は現在の農村事情の下に於ては極めて困難なる事業で即ち購入すべき土地の價格が低廉で之を特低利の資金で且つ長期に亘り維持の方法に依らざるべからざるが故に積立金貸付利率の四分八厘では到底採算が立たず、反つて

▲小作農に苦痛を與ふる結果に陥るのである。而も積立金の貸付利率は利廻り關係に到底四分八厘より引下げることは出来ない。又つて種々調査の上土地の價格には嚴重なる標準を設け又償還年限を十五年以上とし殊に本事業の施設者たる各府縣又市町村が貸付利率四分八厘に對し、一分三厘以上の利子補給を爲し小作農に對しては三分五厘以下の利率で貸付すべきこととなつたのである。その後政府に於ても自作農創設維持の事業の必要を認め今十五年度以降一分三厘の利子補給を之を國庫の負擔とする事となり其の放資豫定額も八百五十萬圓に増資することとなつた。斯くて現在までに

▲自作農 創設維持事業に放資して金額は約一千二百萬圓に上り之に依つて小作農二萬餘人が各自家所有の田畑を耕作し得るやうになつた。又農業倉庫に對しても今日迄に既に百七十餘萬圓を放資し小農者の福祉を増進すると共に一般農村振興上に資したる所が尠くないと思ふ。

公人。私。人(十四日) 縣會議員草野順平氏 十三日夜福島市行十四日夜歸平の著

松ヶ岡公園に 春は訪る 應て三春行樂の巷に 化す一園池畔の 春の情景

春着大賣出 女店員募集 事務員募集 店員募集 店服吳野中

花は櫻木 料理はイワキ 滋養、強壯劑として愈々好評 偉大なる藥酒 栗守酒

櫻期を飾る大巨篇 縣會議員選外佳作時代劇 片岡松葉、淺野雪子、中村英雄主演

平館 古鍛冶町一 茗荷屋貸衣裳店 貸衣 裳

阿部石炭商店 印半天專門 優秀品の証明 草野染工場

電話七二八番 三高形學生帽子 春向中折其他 新荷着

家庭になくならぬもの 寒暖計 體温計 各種 イマツ蠅取粉

原田科醫院 電話三一三番

磐城病院 電話一四四番

高久病院 電話一三五番

毒夜 婦人病 淋病 痔門病

腸胃 痔門病 淋病

平病醫院 電話五〇七番

産科婦人科 二月一 診療開始

野秋善直 醫學士 産婦人科部長

大和田醫院 耳鼻咽喉科 電話一七〇番

吉田眼科 電話六八番

赤心堂病院 電話四七五

外科一般、婦人科 耳鼻咽喉科